



事業第二部 TEL 03-3552-5035 FAX 03-3553-6580

ホームページ <http://www.kaijipr.or.jp/> E-mail jigyo-01@kaijipr.or.jp

このFAX短信は、毎月1回、海運、造船、港湾、港運など海事関係団体のイベント情報や、その最近の機関誌など海事関係資料の主な項目を、マスコミ55社と海事関係69団体にご紹介するものです。本紙へ掲載する情報をぜひお寄せ下さい。

海のイベント情報等

・第15回「ハガキにかこう 海洋の夢コンテスト」作品募集について

主催：独立行政法人海洋研究開発機構

独立行政法人海洋研究開発機構は、海洋に関する普及啓蒙活動の一環として、子供たちの海洋への関心を高めることを目的に、第15回全国児童「ハガキにかこう海洋の夢コンテスト」を下記のとおり実施しています。

なお、入賞者には、機構が所有する調査船への体験乗船が予定されています。

【内容】：海について抱いている期待や夢を題材とし、「絵画部門」「CG部門」「アイデア部門」の3つの部門で募集ハガキ、またはハガキと同じ大きさの用紙に描いた絵やアイデアを募集します。

【応募資格】：全国の小学生

【募集期間】：2012年12月3日（月）～2013年1月31日（木）（当日消印有効）

【募集部門】：絵画部門・CG部門・アイデア部門

【応募方法】：ハガキ（ハガキサイズの紙も可）の裏面に応募作品を、表面に①郵便番号、②住所、③名前（ふりがな）、④電話番号、⑤学校名（〇〇市〇〇小学校）（ふりがな）、⑥学年、⑦題名（ふりがな）、⑧応募部門（絵画・CG・アイデアの内いずれか1つ）を書いて郵送してください。1人何点でも応募できます。

【応募先】：〒237-8691 郵便事業株式会社田浦支店 私書箱第1号

JAMSTEC「海洋の夢コンテスト」係

【結果発表】：最優秀賞ほか入賞・入選の通知は2013年3月中旬を予定。

【賞と特典】：入賞記念品のほか応募者全員に参加賞をプレゼント。また、入賞者には夏休みに海洋調査船による体験乗船へご招待。

【連絡先】：「ハガキにかこう海洋の夢コンテスト」事務局

TEL：046-867-9002（受付時間：平日9：00～17：30）

E-mail：hagaki@jamstec.go.jp

※その他、注意事項など応募の詳細は、下記ホームページをご確認下さい。

海洋研究開発機構ホームページ <http://www.jamstec.go.jp/j/kids/hagaki/>

機関誌など海事資料

<p>「KAIUN」12月号 〈特集〉内航海運の今後—座談会 管理会社は活性化の切り札になりうるのか 日本海運集会所 03-5802-8365</p>	<p>「海上保安新聞」12月6日号/13日号 日印が海賊対策訓練/ 海上保安官から見た尖閣問題 海上保安協会 03-3297-7580</p>
<p>「港湾」12月号 タイ自動車産業の発展を支えるレムチャバン港 日本港湾協会 03-5549-9575</p>	<p>「国土交通」No.118 〈特集〉海洋フロンティアへの挑戦 FRONTIER4 ヨーロッパへの新たな海の道 国土交通省大臣官房 03-5253-8111</p>
<p>「UNABARA」No.556 クルーズで被災地復興を応援 商船三井 広報室 03-3587-7665</p>	<p>「マリンエンジニア」No.792 〈港便り〉 港町『神戸』からの発信 日本船舶機関士協会 03-3264-2518</p>
<p>「海洋」No. 880 〈特別企画〉東京海洋大学・神戸大学 統合10年を迎えるに当たって 海洋会 03-3262-8632</p>	<p>「ゆないてっど」Vol. 13 緊急対応演習—迅速かつ適切な事故処理のために NS ユナイテッド海運 03-6895-6235</p>
<p>「LA MER」 定価700円（税込） ・ご購入申込は、全国有名書店 又は弊協会まで。 ・定期購読も承ります。 日本海事広報協会 03-3552-5033</p>	<p>「海上の友」 ・1日、11日、21日発行 ・購読料 年間10,323円 1ヶ月860円（税・送料込） 日本海事広報協会 03-3552-5034</p>

<p>日本海事広報協会の 隔月刊誌「LA MER」 1月／2月号の主な記事</p> <p>◆ 〈特集〉 日本の船員教育機関と これからの日本人船員像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 館山海上技術学校 ・ 東京海洋大学 海洋工学部 ・ 神戸大学 海事科学部 ・ 東海大学 海洋学部 ・ 富山高等専門学校 商船学科 ・ 国立清水海上技術短期大学校 ・ 国立館山海上技術学校 ・ 海技大学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 船員になるためのコース ・ 航海訓練所 ・ 日本郵船に聞く ・ 川崎汽船に聞く ・ 日本船主協会に聞く ・ 日本内航海運組合総連合会に聞く ・ 全日本海員組合に聞く ・ 国土交通省の取り組み <p>◆2013 各社カレンダープレゼント</p> <p>◆連載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ わが国海運の戦後60年の歩み 山岸 寛 ・ 名船発掘・日本「高砂丸」 山田 廸生 ・ 名船発掘・外国「マロロ」 西村 慶明 ・ 海の産業遺産めぐりⅡ 中川 洋 <p style="text-align: right;">ほか</p>
---	---